

皮膚科学

著書

- 1) 出来尾 哲：耳鼻咽喉科疾患と皮膚病変. 最新皮膚科学体系第 18 巻「全身疾
と皮膚病変」, 中山書店, 153-159, 2003
- 2) 出来尾 哲：皮膚科専門医試験問題解説集 既出問題とその解説 B, その他
の類似疾患, 類似問題. 小野友道, 溝口昌子 編集: 金原出版株式会社,
pp118-121, pp211, 2003
- 3) 森田栄伸：皮膚機能検査法 薬理学検査. 最新皮膚科学体系第 1 巻「皮膚科診
断学」, 中山書店, 212-213, 2003
- 4) 森田栄伸：蕁麻疹 20 内臓が悪いのでしょうか? 達人は-この質問にどう答
える. 患者さんから浴びせられる皮膚疾患 100 の質問~達人はどう答え, ど
う対応するか~. 宮地良樹 編, メディカルレビュー社, 64-65, 2004
- 5) 森田栄伸：蕁麻疹 21 お薬を飲むと眠くなります。どうすればいいですか?
達人は-この質問にどう答える. 患者さんから浴びせられる皮膚疾患 100 の質
問~達人はどう答え, どう対応するか~. 宮地良樹 編, メディカルレビュー
社, 66-67, 2004
- 6) 森田栄伸：I 膨疹. カラーアトラス皮膚診断の技法-皮膚を診ると全身が見
える: 岩月啓氏, 宮地良樹 編, 診断と治療社, 54-55, 2004
- 7) 金子 栄, 鈴木 登: 2. 病因. インフォームドコンセントのための図説シ
リーズ 膠原病 1. 全身性エリテマトーデス: 竹原和彦, 近藤啓文 編, 医薬
ジャーナル社, 14-23, 2004
- 8) 森田栄伸：蕁麻疹・皮膚掻痒症に関する検査. 実践外来診療に必要な皮膚科
検査法ハンドブック: 原田敬之, 飯島正文, 塩原哲夫 編集, 全日本病院出版
会, 22-26, 2004
- 9) 森田栄伸：じんま疹と類似の皮膚病. 最新版 家庭医学大全科: 高久史麿,
北村惣一郎, 猿田亨男, 福井次矢 監修, 法研, 2436-2441, 2004
- 10) 金子 栄：炎症性の角化症. 最新版 家庭医学大全科: 高久史麿, 北村惣一
郎, 猿田亨男, 福井次矢 監修, 法研, 2478-2487, 2004

学術論文

- 1) 森田栄伸：ウイルス感染症 b ウイルス性皮膚感染症. アレルギー・免疫
10(2): 186-189, 2003
- 2) 赤木竜也, 出来尾 哲: ネオオーラル[®]内服が著効を呈した膿疱性乾癬の 1 例.
新薬と臨牀 52(3): 389-393 2003
- 3) 森田栄伸, 松尾裕彰, 出来尾 哲：人工蕁麻疹に対するアレロック[®](塩酸オ
ロパタジン)の臨床効果. 西日本皮膚科 65: 172-174, 2003
- 4) 松尾裕彰, 森田栄伸：アトピー性皮膚炎の疾患感受性遺伝子. 細胞 35:

- 162-165, 2003
- 5) 植田代三, 大野友也, 出来尾 哲, 伊藤寿樹 : 色素性乾皮症. 皮膚病診療 25: 327-330, 2003
 - 6) 森田栄伸 : 皮膚科 アレルギー相談室 Q&A. アレルギーの臨床 23: 489, 2003
 - 7) 森田栄伸, 木下麻衣子, 森本謙一, 三原祥嗣 : 蕁麻疹を主症状とする疾患, 食物依存性運動誘発アナフィラキシー. アレルギーの臨床 23: 314-316, 2003
 - 8) 出来尾 哲 : 「頑固」と「勘弁」. 皮膚病診療 25: 359, 2003
 - 9) Tsujino Y, Hieda Y, Kimura K, Dekio S: Dermal absorption of kerosene components in rats and the influence of its amount and area of exposure. Forensic Science International 133: 141-145, 2003
 - 10) 出来尾 哲 : 白癬とその類症(前編)－日常で比較的遭遇しにくい, あるいは典型的な症状を呈さない白癬の症例－. 西日本皮膚科 65 : 272-276, 2003
 - 11) 森田栄伸 : よくみられる皮膚疾患－内科医ができるマネジメント, 慢性蕁麻疹. medicina 40(6) : 927-929, 2003
 - 12) 森田栄伸 : 蕁麻疹. 「今月の治療」11(8): 850-851, 2003
 - 13) 森田栄伸 : 特集 上皮細胞とアレルギー炎症「ケラチノサイトと肥満細胞」. アレルギー科 16(1): 48-51, 2003
 - 14) 出来尾 哲 : 白癬とその類症(後編)－白癬に類似した臨床症状を呈する症例－. 西日本皮膚科 65(5): 472-478, 2003
 - 15) Morita E, Matsuo H, Mihara S, Morimoto K, Savage A.W.J., Tatham A.S.: Fast ω -gliadin is a major allergen in wheat-dependent exercise-induced anaphylaxis. Journal of Dermatological Science 33: 99-104, 2003
 - 16) 本田 栄, 出来尾 哲, 林 忍 : Coccygeal pad. 皮膚病診療 26(2): 207-210, 2004
 - 17) 新原寛之, 森田栄伸, 植田代三, 出来尾 哲, 梶 彰吾 : 眉毛部に再発した基底細胞癌患者の島状側頭動脈皮弁による眉毛再建. 皮膚臨床 46 (12) : 1954-1955, 2004
 - 18) Hieda Y, Tsujino Y, Xue Y, Takayama K, Fujihara J, Kimura K, Dekio S: Skin analysis following dermal exposure to kerosene in rats: the effects of postmortem exposure and fire. Int J Legal Med 118: 41-46, 2004
 - 19) Fujihara J, Hieda Y, Tsujino Y, Xue Y, Takayama K, Kimura K, Dekio S: The levels of kerosene components in biological samples after repeated dermal exposure to kerosene in rats. Legal Medicine 6: 109-116, 2004
 - 20) Matsuo H, Morita E, Tatham A. S., Morimoto K, Horikawa T, Osuna H, Ikezawa Z, Kaneko S, Kohno K, Dekio S: Identification of the IgE-binding epitope in ω -5 gliadin, a major allergen in wheat-dependent exercise-induced anaphylaxis. The Journal of Biological Chemistry 279(13): 12135-12140, 2004
 - 21) 赤木竜也, 安納靖美, 前田芽有, 益野由香, 森田栄伸, 金子 栄 : 島根大学

- 医学部附属病院皮膚科で入院治療を行った帯状疱疹患者の統計的観察. 島根医学 24(1): 33-36, 2004
- 22) Morita E, Hiragun T, Mihara S, Kaneko S, Matsuo H, Zhang Y, Dekio S: Determination of thymus and activation- regulated chemokine (TARC) – contents in scales of atopic dermatitis. Journal of Dermatological Science 34, 237-240, 2004
 - 23) 森田栄伸, 出来尾 哲 : 食物と蕁麻疹. 島根医学 24(2): 84-91, 2004
 - 24) Zhang Y, Morita E, Matsuo H, Ueda D, Dekio S: Urticarial erythema associated with IgA myeloma. The Journal of Dermatology 31(8): 661-665, 2004
 - 25) 赤木竜也, 森田栄伸, 松尾裕彰, 草竹兼司, 黒田倫代, 新原寛之, 出来尾哲 : 小麦による Food-Dependent Exercise-Induced Anaphylaxis -運動負荷により血清中グリアジン抗原が検出された 1 例. 日本皮膚科学会雑誌 114(9): 1535-1538, 2004
 - 26) 金子 栄, 森田栄伸 : アトピー性皮膚炎の増悪因子. アレルギー科 17(6): 525-531, 2004
 - 27) 森田栄伸 : 特殊な蕁麻疹のいろいろ- コリン性蕁麻疹など. Topics in Atopy アトピーはいま 3 (3): 38-42, 2004
 - 28) Xue Y, Hieda Y, Kimura K, Takayama K, Fujihara J, Tsujino Y: Kinetic characteristics and toxic effects of benzalkonium chloride following intravascular and oral administration in rats. J. Chromatogr B, 811, 53-58, 2004
 - 29) Tsujino Y, Hieda Y, Takeshita H, Morita E: Rapid determination of causative agent using detached roof of bulla in chemical burns or dermal exposure. in: Proceedings of TIAFT/SOFT 2004, Washington DC, America, 2004
 - 30) 森田栄伸 : 蕁麻疹と感染症. アレルギー科 18(4): 291-295, 2004
 - 31) Akaki T: Statistical evaluation of positive metal patch testings in healthy subjects. Journal of Environmental Dermatology 11: 26-29, 2004
 - 32) 金子 栄, 森田栄伸 : 悪性黒色腫の診断と治療. 島根医学 24(4): 234-244, 2004
 - 33) 黒田倫代, 金子 栄, 千貫祐子, 森田栄伸, 出来尾 哲 : 表皮母斑様外観を呈した脂腺母斑の 1 例. 皮膚科の臨床 46(13): 2079-2081

学会発表

- 1) 出来尾 哲 : アトピー性皮膚炎は克服できる. 平成 14 年度浜田市学校保健会講演会. 浜田市, 2003 年 2 月
- 2) 植田代三, 森田栄伸, 新原寛之, 出来尾 哲 : Hailey-Hailey 病の 1 例. 第 2 回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003 年 2 月
- 3) 松尾裕彰, 森田栄伸 : 小麦依存性運動誘発アナフィラキシーの原因抗原解析. 第 2 回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003 年 2 月
- 4) 張 燕, 森田栄伸, 出来尾 哲, 熊倉俊一 : IgA 型骨髄腫にみられた蕁麻疹様皮疹. 第 2 回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003 年 2 月

- 5) 高瀬裕史, 本田 栄, 出来尾 哲 : シイタケ皮膚炎の1例. 第2回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年2月
- 6) 新原寛之, 赤木竜也, 森田栄伸, 出来尾 哲 : ムコダイン®による固定薬疹の1例. 第2回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年2月
- 7) 赤木竜也, 辻野佳雄, 森田栄伸, 出来尾 哲 : デブリードマンにより腎不全が軽快した壊死性筋膜炎の1例. 第2回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年2月
- 8) 本田 栄, 出来尾 哲 : Coccygeal nodule by bicycle saddle の1例. 第2回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年2月
- 9) 辻野佳雄, 森田栄伸, 出来尾 哲, 久保田博文, 石丸崇史 : センチネルリンパ節生検を行った手掌有棘細胞癌の1例. 第2回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年2月
- 10) 赤木竜也, 植田代三, 辻野佳雄, 新原寛之, 本田 栄, 森田栄伸, 出来尾 哲 : プロスタンディン注が奏効したCREST症候群合併皮膚潰瘍の1例. 第8回島根微小循環研究会. 松江市, 2003年2月
- 11) 森田栄伸 : アトピー性皮膚炎. 第66回日本皮膚科学会東京支部学術大会. 川崎市, 2003年2月
- 12) 本田 栄, 森田栄伸, 松尾裕彰, 出来尾 哲, 田中稔彦, 秀 道広 : 自己免疫性蕁麻疹の1例. 第112回広島地方会. 広島市, 2003年2月
- 13) 本田 栄, 赤木竜也, 森田栄伸, 出来尾 哲, 梶 彰吾 : 液体窒素による凍傷受傷後に形成された難治性皮膚潰瘍の1例. 第27回中国MMC研究会. 岡山市, 2003年3月
- 14) 赤木竜也, 植田代三, 辻野佳雄, 新原寛之, 本田 栄, 森田栄伸, 出来尾 哲 : 肺癌患者に合併した再発性帯状疱疹の1例. 第2回島根ヘルペス研究会. 出雲市, 2003年4月
- 15) 森田栄伸 : 蕁麻疹のオーダーメイド治療. 第19回日本皮膚科医学会総会・臨床学術大会. 京都市, 2003年4月
- 16) 辻野佳雄, 稗田洋子, 藤原純子, 薛 玉英, 高山公子, 福島正充, 木村恒二郎, 出来尾 哲 : 灯油の皮膚透過性の検討. 第87次日本法医学会総会. 富山市, 2003年4月
- 17) 藤原純子, 稗田洋子, 辻野佳雄, 薛 玉英, 高山公子, 福島正充, 木村恒二郎, 出来尾 哲 : 灯油の反復経皮暴露による影響. 第87次日本法医学会総会. 富山市, 2003年4月
- 18) Matsuo H, Zhang Y, Morita E and Dekio S : Level of vascular endothelial growth factor is elevated in atopic dermatitis. International Investigative Dermatology 2003. Miami Beach, Florida, April - May 2003
- 19) Morita E, Honda S, Matsuo H, Tanaka T, Hide M and Dekio S : Successful treatment of autoimmune urticaria with a combination of plasmapheresis and intravenous corticosteroid. International Investigative Dermatology 2003. Miami Beach, Florida,

Aplil - May 2003

- 20) 植田代三, 森田栄伸, 新原寛之, 出来尾 哲, 張 雁, 岡本哲治 : 基底細胞母斑症候群の1例. 第102回日本皮膚科学会総会. 浦安市, 2003年5月
- 21) 本田 栄, 森田栄伸, 出来尾 哲, 田中稔彦, 秀 道弘 : 血漿交換と免疫グロブリン静注療法の併用が奏効した自己免疫性蕁麻疹の1例. 第102回日本皮膚科学会総会. 浦安市, 2003年5月
- 22) 辻野佳雄, 稗田洋子, 藤原純子, 薛 玉英, 高山公子, 木村恒二郎, 出来尾哲 : 灯油の経皮暴露における皮膚と血液の分析: 暴露量と暴露面積に関する検討. 第102回日本皮膚科学会総会. 浦安市, 2003年5月
- 23) 森田栄伸 : 蕁麻疹の原因と治療. 鳥取県西部ウロデル会. 米子市, 2003年6月
- 24) 赤木竜也, 森田栄伸, 出来尾 哲, 金井理恵, 梶 彰吾 : 顔面蕁状血管腫(Sturge-Weber 症候群?). 第2回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003年6月
- 25) 辻野佳雄, 森田栄伸, 出来尾 哲, 東儀君子 : 扁桃をを行った掌蹠膿疱症. 第2回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003年6月
- 26) 本田 栄, 森田栄伸, 松尾裕彰, 出来尾 哲, 梶 彰吾 : 母指爪下悪性黒色腫. 第2回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003年6月
- 27) 平田哲夫, 赤木竜也, 黒田倫代, 出来尾 哲 : 一過性に経過した顔面紅斑ーEB ウイルス感染か?ー. 第2回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003年6月
- 28) 新原寛之, 森田栄伸, 植田代三, 出来尾 哲, 小笹正三郎 : ステロイド抵抗性の慢性蕁麻疹. 第2回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003年6月19日
- 29) 森田栄伸 : 特別講演「アトピー性皮膚炎の病態解明のストラテジー」. 第79回小児科学会島根地方会. 出雲市, 2003年6月
- 30) 森田栄伸 : 蕁麻疹のオーダーメイド治療. 島後医師会学術講演. 隠岐郡, 2003年6月26日
- 31) 新原寛之, 赤木竜也, 森田栄伸, 出来尾 哲 : ムコダイン[®]による固定薬疹の1例. 第33回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会. 東京都, 2003年7月
- 32) 森田栄伸 : 日常診療に必要な「薬疹」の知識. 島根県保険医協会第104回日常診療学術研究会. 松江市, 2003年7月
- 33) 出来尾 哲 : 特別講演「性感染症 (STD) に関する最近の知見ー特に働く人達への問題点ー」. 島根県医師会産業医部会特定科目専門研修会. 松江市, 2003年9月
- 34) 金子 栄, 本田 栄, 辻野佳雄, 松尾裕彰, 森田栄伸, 出来尾 哲, 久保田博文, 梶 彰吾, 福代新治, 菅谷恵美, 石丸崇史 : センチネルリンパ節生検を行った皮膚悪性腫瘍の3例. 日本皮膚科学会第326回福岡地方会. 北九州市, 2003年9月
- 35) 赤木竜也, 草竹兼司, 黒田倫代, 新原寛之, 松尾裕彰, 森田栄伸, 出来尾哲 : 小麦による依存性運動誘発性アナフィラキシーの1例. 日本皮膚科学会

- 第 113 回島根地方会. 広島市, 2003 年 9 月
- 36) Akaki T, Dekio S : Contact dermatitis due to alprostadil alfadex ointment: Report of a case. The 14th International Symposium on Contact Dermatitis. The 7th Asia-Pacific Enviromental & Occupational Dermatology Symposium. Seoul, Korea, September 2003
 - 37) Dekio S, Akaki T : Fixed drug eruption due to L-carbocisteine: Report of a case. The 14th International Symposium on Contact Dermatitis. The 7th Asia-Pacific Enviromental & Occupational Dermatology Symposium. Seoul, Korea, September 2003
 - 38) 草竹兼司, 森田栄伸, 出来尾 哲, 小笹正三郎 : 前腕部に生じた有痛性皮下腫瘍. 第 3 回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003 年 9 月
 - 39) 新原寛之, 森田栄伸, 出来尾 哲, 東儀君子 : 持続性慢性蕁麻疹. 第 3 回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003 年 9 月
 - 40) 黒田倫代, 金子 栄, 森田栄伸, 出来尾 哲, 山田義貴 : 難治性慢性蕁麻疹. 第 3 回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003 年 9 月
 - 41) 千貫祐子, 森田栄伸, 出来尾 哲, 山田義貴 : 夏季に出現する地図状皮疹. 第 3 回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003 年 9 月
 - 42) 森田栄伸 : 特別講演「小児アトピー性皮膚炎の診断と治療」. 学術講演会. 松江市, 2003 年 10 月
 - 43) 松尾裕彰, 森田栄伸, 金子 栄, 赤木竜也, 新原寛之, 草竹兼司, 黒田倫代, 河野邦江, 森本謙一, 秀 道広, 出来尾 哲 : 小麦による食物依存性運動誘発アナフィラキシー(FDEIA)発症メカニズムの解析. 第 53 回日本アレルギー学会総会. 岐阜市, 2003 年 10 月
 - 44) 本田 栄, 森田栄伸, 松尾裕彰, 出来尾 哲, 東儀君子, 田中稔彦, 秀 道広 : 抗FcεRI 抗体による自己免疫性蕁麻疹の 2 例. 第 55 回日本皮膚科学会西部支部学術大会. 松山市, 2003 年 10 月
 - 45) 赤木竜也, 草竹兼司, 黒田倫代, 新原寛之, 松尾裕彰, 森田栄伸, 出来尾 哲 : 小麦による食物依存性運動誘発アナフィラキシー(FDEIA) —運動により血清グリアジン抗原が検出された 1 例. 第 55 回日本皮膚科学会西部支部学術大会. 松山市, 10 月
 - 46) 本田 栄, 森田栄伸, 出来尾 哲, 東儀君子, 田中稔彦, 秀 道広 : 自己免疫性蕁麻疹の 1 例. 第 3 回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003 年 11 月
 - 47) 松尾裕彰, 森田栄伸, 赤木竜也, 新原寛之, 黒田倫代, 草竹兼司, 出来尾 哲, 森本謙一, 秀 道広 : 小麦依存性運動誘発アナフィラキシーの誘発機序の解析. 第 3 回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003 年 11 月
 - 48) 千貫祐子, 金子 栄, 赤木竜也, 辻野佳雄, 本田 栄, 黒田倫代, 出来尾 哲 : テグレートルによる薬疹の 4 例. 第 3 回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003 年 11 月 9 日
 - 49) 張 燕, 森田栄伸, 松尾裕彰, 出来尾 哲 : エビアレルギーの抗原解析例.

- 第3回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年11月
- 50) 新原寛之, 森田栄伸, 出来尾 哲 : 痒疹に対するシクロスポリンの臨床効果. 第3回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年11月
- 51) 黒田倫代, 金子 栄, 千貫祐子, 出来尾 哲 : 表皮母斑様の外観を呈した脂線母斑の1例. 第3回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年11月
- 52) 赤木竜也, 新原寛之, 森田栄伸, 出来尾 哲 : 背部粉瘤に対する壁温存術の試み. 第3回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年11月
- 53) 辻野佳雄, 金子 栄, 黒田倫代, 出来尾 哲, 山田義貴 : Extramammary Paget's disease の1例. 第3回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年11月
- 54) 金子 栄, 草竹兼司, 出来尾 哲, 梶 彰吾 : 前額正中皮弁により再建した鼻部基底細胞癌の1例. 第3回日本皮膚科学会島根地方会. 出雲市, 2003年11月
- 55) Tsujino Y, Hieda Y, Xue Y, Fujihara J, Takayama K, Kimura K, Dekio S: Experimental study on evaluating skin analysis in kerosene levels and pathological changes following dermal contact to kerosene in practical forensic situations. The International Association of Forensic Toxicologists 41th International Meeting, Melbourne, Australia, November 2003
- 56) 千貫祐子, 辻野佳雄, 森田栄伸, 出来尾 哲 : 当院におけるケミカルピーリングの試み. 第4回島根皮膚疾患懇話会. 出雲市, 2003年12月
- 57) 金子 栄 : アトピー性皮膚炎疾患皮疹部における IL-1 α , β , ra の制御の検討. 第33回日本免疫学会総会・学術集会. 福岡市, 2003年12月
- 58) 赤木竜也, 出来尾 哲 : 島根医科大学医学生における金属パッチテストの統第28回日本接触皮膚炎学会総会・学術大会. 大阪市, 2003年12月
- 59) 松尾裕彰, 森田栄伸, 森本謙一, 秀 道広: 小麦依存性運動誘発アナフィラキシーの原因抗原のIgE結合エピトープ解析. 日本皮膚科学会第114回広島地方会. 広島市, 2004年2月
- 60) 金子 栄, 黒田倫代, 千貫祐子, 森田栄伸, 出来尾 哲, 藤山幹子, 橋本公二: カルバマゼピン (テグレトール[®]) によるDrug-induced Hypersensitivity Syndrome (DIHS) の1例. 日本皮膚科学会第114回広島地方会. 広島市, 2004年2月
- 61) 森田栄伸: 慢性蕁麻疹患者の検査値異常の頻度. 第106回日本皮膚科学会山陰地方会. 米子市, 2004年3月
- 62) 赤木竜也: 光接触皮膚炎ー接触皮膚炎との違いー. 松江市薬剤師会研修会. 松江市, 2004年4月
- 63) 赤木竜也, 草竹兼司, 山田義貴: PUVA 療法が奏効した好酸球血症を伴った湿疹、痒疹病変. 第5回島根皮膚疾患懇話会. 松江市, 2004年4月
- 64) 金子 栄, 新原寛之, 森田栄伸, 東儀君子: タール外用と PUVA-bath 療法により軽快した乾癬性紅皮症の1例. 第5回島根皮膚疾患懇話会. 松江市, 2004

年 4 月

- 65) 黒田倫代, 辻野佳雄, 金子 栄, 森田栄伸, 三原昌子: 赤い小腫瘍の 3 症例. 第 5 回島根皮膚疾患懇話会. 松江市, 2004 年 4 月
- 67) 新原寛之, 上山俊輔, 金子 栄, 松尾裕彰, 森田栄伸, 高垣謙二: 小麦製品摂取によりアナフィラキシーを起こした症例. 第 5 回島根皮膚疾患懇話会. 松江市, 2004 年 4 月
- 68) 河野邦江, 松尾裕彰, 森田栄伸, 金子 栄, 出来尾 哲: 小麦依存性運動誘発アナフィラキシーの原因抗原 ω -5 gliadin の遺伝子クローニング. 日本研究皮膚科学会第 29 回年次学術大会・総会. 京都市, 2004 年 4 月
- 69) 松尾裕彰, 森田栄伸, 森本謙一, 秀 道広, 堀川達弥, 大砂博之, 金子 栄, 河野邦江, 出来尾 哲: 小麦依存性運動誘発アナフィラキシーの原因抗原 ω -5 gliadin の IgE 結合エピトープ解析. 日本研究皮膚科学会第 29 回年次学術大会・総会. 京都市, 2004 年 4 月
- 70) 森田栄伸: ステロイドの必要な蕁麻疹. 第 103 回日本皮膚科学会総会. 京都市, 2004 年 4 月
- 71) 辻野佳雄, 森田栄伸, 出来尾 哲, 稗田洋子, 藤原純子, 竹下治男: 灯油接触により引き起こされる炎症と皮膚中灯油成分との関係: 接触時間と反復接触による影響. 第 103 回日本皮膚科学会総会. 京都市, 2004 年 4 月
- 72) 金子 栄, 森田栄伸, 松尾裕彰, 出来尾 哲: アトピー性皮膚炎 (AD) 患者皮疹部における IL-1 α , β , ra および IL-18 の制御の検討. 第 103 回日本皮膚科学会総会. 京都市, 2004 年 4 月
- 73) 松尾裕彰, 森田栄伸, 金子 栄, 赤木竜也, 新原寛之, 黒田倫代, 河野邦江, 森本謙一, 秀 道広, 出来尾 哲: 小麦依存性誘発アナフィラキシーにおける血中抗原の解析. 第 103 回日本皮膚科学会総会. 京都市, 2004 年 4 月
- 74) 千貫祐子, 金子 栄, 赤木竜也, 辻野佳雄, 本田 栄, 黒田倫代, 森田栄伸, 出来尾 哲, 藤山幹子, 橋本公二: カルバマゼピンによる薬疹の 4 例. 第 103 回日本皮膚科学会総会. 京都市, 2004 年 4 月
- 75) 赤木竜也, 森田栄伸, 安納靖美, 前田芽有, 益野由香: 島根大学医学部附属病院皮膚科で入院治療を行った帯状疱疹患者の統計的観察. 第 3 回島根ヘルペス研究会. 出雲市, 2004 年 4 月
- 76) 松尾裕彰, 森田栄伸, 堀江修二, 松浦祥悟, 武田文夫: 低アレルゲン化パンの開発. 第 4 回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004 年 5 月
- 77) 張 燕, 松尾裕彰, 森田栄伸: シジミアレルギー 1 例. 第 4 回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004 年 5 月
- 78) 新原寛之, 赤木竜也, 森田栄伸: テグレート[®]による DIHS の 1 例. 第 4 回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004 年 5 月
- 79) 本田 栄, 森田栄伸, 三宅隆明, 田中順子: インターフェロン α 局中部位に生じた皮膚潰瘍の 1 例. 第 4 回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004 年 5 月

- 80) 赤木竜也, 出来尾 哲: 島根大学医学部附属病院皮膚科外来における白癬菌の統計報告. 第4回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004年5月
- 81) 黒田倫代, 辻野佳雄, 金子 栄, 森田栄伸, 三原昌子: 頭部に生じた eccrine poroma の1例. 第4回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004年5月
- 82) 千貫祐子, 辻野佳雄, 森田栄伸, 出来尾 哲, 大国智司: ATLL の1例. 第4回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004年5月
- 83) 辻野佳雄, 森田栄伸, 松尾裕彰, 本田 栄, 黒田倫代, 出来尾 哲, 梶 彰吾, 福代新治, 大畑 力: センチネルリンパ節生検を施行した悪性黒色腫の3例. 第4回日本皮膚科学会島根地方会. 松江市, 2004年5月
- 84) 森田栄伸: 特別講演「食べ物アレルギーについて」. 第114回仁多郡医師会学術講演会. 仁多郡, 2004年5月
- 85) 森田栄伸: 食物が原因となる蕁麻疹の病態. 学術講演会 (愛媛県医師会生涯研修指定講座). 松山市, 2004年6月
- 86) 辻野佳雄, 稗田洋子, 竹下治男: 原因不明の化学熱傷において迅速簡便に原因物質特定が出来た一例. 第26回日本中毒学会総会. 広島市, 2004年7月
- 87) 辻野佳雄, 森田栄伸, 稗田洋子: GC-MS 分析で診断した灯油皮膚炎の1例. 第107回日本皮膚科学会山陰地方会. 米子市, 2004年7月
- 88) 金子 栄, 黒田倫代, 千貫祐子, 森田栄伸, 出来尾 哲, 藤山幹子, 橋本公二: カルバマゼピンによる Drug-induced hypersensitivity syndrome (DIHS) の1例. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会. 富山市, 2004年7月
- 89) 新原寛之, 金子 栄, 森田栄伸, 松尾裕彰, 高垣謙二: 症状誘発時に血中に小麦アレルギーを認めた小麦アレルギーの1例. 第34回日本皮膚アレルギー学会総会・学術大会. 富山市, 2004年7月
- 90) 赤木竜也: 島根大学医学部附属病院皮膚科外来における白癬菌相の統計報告. 第92回関西真菌懇談会. 神戸市, 2004年8月
- 91) Hieda Y, Xue Y, Takayama K, Tsujino T, Fujihara J, Takeshita H, Morita E: Comparative Study on Toxic Manifestations Induced by Ingestion or Injection of Commonly Used Disinfectants and Surfactants. 2004 FBI Laboratory Symposium on Forensic Toxicology and Joint Meeting of the Society of Forensic Toxicologists (SOFT) & The International Association of Forensic Toxicologists (TIAFT). Washington, August - September 2004
- 92) Tsujino Y, Hieda Y, Takeshita H, Morita E: Rapid determination of causative agent using detached roof of bulla in chemical burns or dermal exposure. 2004 FBI Laboratory Symposium on Forensic Toxicology and Joint Meeting of the Society of Forensic Toxicologists (SOFT) & The International Association of Forensic Toxicologists(TIAFT). Washington, August-September, 2004

- 93) 赤木竜也：妊娠を契機に増悪した再発性環状紅斑様乾癬の1例．第19回日本乾癬学会学術大会．山形市，2004年9月
- 94) 松尾裕彰，森田栄伸，森本謙一，秀 道広：小麦依存性運動誘発アナフィラキシー診断における ω -5 グリアジンエピトープ特異的 IgE 測定の有効性．日本皮膚科学会第115回広島地方会．広島市，2004年9月
- 95) 千貫祐子，森田栄伸，山田義貴：外陰部に多発性皮下腫瘤を認めた女性例．第6回島根皮膚疾患懇話会．出雲市，2004年9月
- 96) 金子 栄，黒田倫代，森田栄伸，森 美知子：全身性寒冷蕁麻疹を合併した食物依存性誘発アナフィラキシーの1例．第6回島根皮膚疾患懇話会．出雲市，2004年9月
- 97) 新原寛之，赤木竜也，森田栄伸，高垣謙二：アナフィラキシーショックの1例．第6回島根皮膚疾患懇話会．出雲市，2004年9月
- 98) 森田栄伸：表皮の産生するサイトカイン・細胞増殖因子．第6回免疫薬理研究会．岐阜市，2004年10月
- 99) 金子 栄，森田栄伸，松尾裕彰：アトピー性皮膚炎（AD）患者皮疹角層に含有される IL-1 α ， γ ， τ a および IL-18 量の検討．第54回日本アレルギー学会総会．横浜市，2004年11月
- 100) 松尾裕彰，赤木竜也，金子 栄，新原寛之，黒田倫代，森本謙一，秀 道広，本庄 勉，森田栄伸：アスピリンは食物抗原の吸収を促進する．第54回日本アレルギー学会総会．横浜市，2004年11月
- 101) 松尾裕彰，森田栄伸：食物依存性運動誘発アナフィラキシーの原因抗原と病態の解析．第56回日本皮膚科学会西部支部学術大会．久留米市，2004年11月
- 102) 赤木竜也，森田栄伸：結節性紅斑を合併した Sweet 病の1例．第56回日本皮膚科学会西部支部学術大会．久留米市，2004年11月
- 103) 新原寛之，赤木竜也，松尾裕彰，森田栄伸：臀部の粉瘤より発生した扁平上皮癌の1例．第56回日本皮膚科学会西部支部学術大会．久留米市，2004年11月
- 104) 森田栄伸：小麦アレルギーについて．平成16年度第3回食品機能開発研究会．広島市，2004年11月
- 105) 本田 栄，金子 栄，赤木竜也，山田義貴：成人の伝染性紅斑の2例．第7回島根皮膚疾患懇話会．出雲市，2004年12月計報告．